時事新報

郵便局認可
明治十八年三月廿三日
（西暦一千八百八十五年）
月曜日
第九百二十三號
日曜日休刊

時事新報定價（日曜日バカリ休刊）
一枚金三錢○一箇月前金六十五錢○三箇月前金一圓八十錢○六箇月前金三圓四十錢○一箇年前金六圓五十錢○東京十五區内並ニ横濱區内ニ限リ配達無賃○前記東京横濱ヲ除クノ外凡本國内並ニ海外郵便聯約國（歐洲諸國等）ヘ御送ノ郵便税ハ一箇月金廿六錢一箇年金三圓十二錢ノ割ヲ以テ前金ニテ申請候事

公報

東京圖書館

○大藏省達第十二號　廳府縣

歳入出豫算條規第六條第七條[illegible]法區分之儀左ノ通心得ヘシ

一第六條第一項ニ據リ豫算スヘキ者ハ動産不動産ニ課スル資本税及諸營業ニ課スル租税ノ類トス

一同條第二項ニ據リ豫算スヘキ者ハ諸印紙税諸商品及ヒ賣買所得ノ高ニ課スル租税ノ類及ヒ諸官廳ノ收入トナス

一第七條第二項ニ據リ豫算スヘキ者ハ一定ノ額ヲ支給スヘキ者ニシテ官吏常傭人等ノ恩給諸賑恤給手當ノ類及學資補助金等トナス

一同條第三項ニ據リ豫算スヘキ者ハ官吏傭人等ニ支給スル者ニシテ其支出額ヲ豫定スルヲ得ス隨時其額ヲ定ムル者即チ旅費臨時手當慰與金臨時傭給ノ類物件ニ對シテ隨時仕拂ヲナス者即チ物品代價普通ノ廳費平常ノ營繕費道路費等トナス

一同條第二項ニ基キ第三項ヲ酌量シテ豫算スヘキ者ハ人員ト相伴フ物品買入代ニシテ衣食等ノ費用トナス

一同條第五項ニ據リ豫算スヘキ者ハ土木費臨時建築費船艦購買費ノ類トス其他器械物品ノ購買費ニシテ異常ノ巨額ヲ請求セントスル場合ハ本項ニ據リテ豫算スヘシ

一歳出中定法例規ヲ以テ支出ノ額ヲ定ムル者ハ其定額ヲ掲ケ若クハ其算法ニ據ル者トス

右相達候事

明治十八年三月二十一日　大藏卿伯爵松方正義

○東京府布達甲第十五號（伊豆七島小笠原島ヲ除ク）

麹町區選擧府會議員及ヒ赤阪區選擧府會議員各一名缺員ニ付來四月中補缺選擧會ヲ開ク

但會場及ヒ日限之儀ハ追テ該區長ヨリ公告スヘシ

右布達候事

明治十八年三月廿一日　東京府知事芳川顯正

敍任

○明治十八年三月十九日

任内務少書記官　内務權少書記官歩兵大尉正七位勳五等　寺島[illegible]介

内務權少書記官兼太政官權少書記官參事院員外議官補正七位　中山寛六郎
任内務少書記官兼參事院員外議官補如故

時事新報

佛國未來ノ戰算果シテ如何（前號ノ續）

佛將和戰ヲ勝敗ノ數ニ[illegible]ス可キナリ斯クテ佛軍果シテ勝タン歟、淸軍ノ勢ニ乘シテ土地ナリ償金ナリ隨意ニ[illegible]償ニ要求スルコトナランヤ而シテ其要求ハ如何ナル[illegible]割合ニ從フ可キ歟佛國ハ嘗テ千八百七十年ノ役ニ兵力ヲ放テハ佛、普ニ負ケ[illegible]ニ[illegible]テハ佛普ニ勝チタルノ經驗ヲ想ヒ起シテ大ニ商量スル所アルコトナル可シ

今其故如何ト云フニ普國ハ佛國ヨリ十億弗ノ償金ヲ取リ其中三千萬弗ハ之ヲ非常準備中ニ操リ込ミ一億三千二百萬弗ハ該役負傷者ノ扶助料ニ供シ一億弗ハ砲臺建築及ヒ其他ノ兵備ニ費スコトニ決シタリシガ斯カル巨額ノ金高ハ一時ニ費用スルコトヲ得ザルガ故ニ之ヲ普國宰相ノ監守ニ歸シテ漸次ニ注出スルコトト定メタリシニ右負傷者扶助料、砲臺建築費等都合二億三千二百萬弗ノ金額ハ其後四五年間ニ漸ク民間ニ流溢シ千八百七十六年ニ至リテ其殘額ヲ調査セシニ負傷者扶助料一億三千二百萬弗ノ内四千二百二十五万弗ハ日耳曼鐵道株券ト爲リテ殘リ砲臺建築費等ノ一億弗ノ内二千五百四十萬弗ハ日耳曼鐵道株券、五百七十萬弗ハ四分半利付ノばゞりや公債、四百六十萬弗ハ五分利付ノ米國公債、十万弗ハ英國公債證書、四百四十萬弗ハ五分利付ノ露國公債證書ニテ殘リ其殘額ノ總高ハ八千二百四十五万弗ニシテ其餘ノ一億四千九百五十五万弗ハ差シ當リ日耳曼國中ニ流溢シ然モ其消費方ハ砲臺建築ト云ヒ負傷者ノ扶助ト云ヒ皆ナ不生產ノ事業ニ係リシカバ物價騰貴シテ商業紛乱スルノミナラズ昔政府一時ニ巨額ノ金額ヲ操リタルガ故ニ之ヲ以テ公債證書ヲ買ヒ入レントスレバ爲メニ其騰貴ヲ促シ既ニ買ヒ入レタル公債證書ヲ賣リ出サントスレバ爲メニ其下落ヲ釀シ總テ賣買ノ際殆ンド困ジ果テタルコトナリ後ノ理財家之ヲ評シテ普國其償金ヲ取ルニ當リテ唯其軍費ヲ償ハルル丈ケヲ正金ニテ受取リ其他ハ之ヲ佛國ノ公債トシテ漸次ニ其債主ヲ收ヒ取ラバ普國モ其市場ヲ紊サズ且ツ佛國ヲシテ敗後ノ激動、其財產ノ增殖力ヲ既傷セシムルコトモナカリシナラント論ジタリ佛國ニテハ既往十五年前ニ斯カル經驗アリタレバ今後支那ノ和ヲ乞フニ當リテモ漫ニ巨額ノ償金ヲ申出シ普國ノ覆轍ニモ懲リズシテ支那ノ正銀ヲ自國内ニ引キ込ミ、凱歌捷奏ノ聲未ダ止マザルニ早ク已ニ其理財社會ヲ紊乱シ正金過食ノ恐惶、自カラ其國ノ胃病ヲ促スガ如キコトハナカル可シ然ラバ則チ佛國ハ一時ニ其償金ヲ取ルコトヲ斷念シ唯其軍費ヲ償ハルル丈ケヲ正金ニテ受取リ其他ハ支那ノ公債トシテ年々其元利償却ヲ望ミ何年目ニ何億萬両ヲ返濟セシムルコトト爲サン歟甚ダ便宜ナルニ似タレ共一方ヨリ熟考スレバ支那帝國ノ運命ハ朝ニシテ夕ヲ測ラズ春雲[illegible]覆ノ時ニ消滅スルヤモ知ル可ラズ特ニ支那人ハ破約ヲ慎ナズ往々其否ヲ二三スルコトハ道光咸豊其例ニ乏シカラズ左レバ佛國ニシテ其破約ニ罹ケ込ミ嫌ヲ恐テ未ニ及バントスルノ憲意ナラバいさ知ラズ支那ヲシテ永ク其約ヲ固守セシメ期限通リニ其償金即チ佛國ニ對スルノ公債ヲ仕拂ハシメントスルハ蓋シ望ンデ得ベカラザルコトナラン佛國其償金ヲ正金ノミニテ取ラズ又之ヲ公債ニ變ジテ年賦ニテ取ルコトモ[illegible]セズトスレバ當サニ如何ニ之ヲ處ス[illegible]ベキ我輩ヲ以テ之ヲ見ルニ佛國ハ支那ニ向テ先ツ土地ノ割讓ヲ要求シ其土地ヲ改良スル程ノ償金ヲ所望スルコトナランカト思ハル、其次第ハ目下支那ノ領地タル到ル處人口稠密ナラザルナク山村僻落モ尙鷄鳴狗吠ノ相續シアリト雖ドモ鐵道未ダ通セズ電線亦稀疎ニシテ文明ノ利器未ダ地ニ布カサルノ有樣ナレバ佛人割テ之ヲ取ルモ之ヲ其儘ニ棄テ置クヲ得ズ其中ニ幾多ノ改良大工事ヲ施シテ始メテ東洋ノ佛領殖民地ト爲ルモノナレバ理財ニ長ジタル佛國ノ官民ハ早ク此ニ着眼シ正金ヲ自國ニ入レテ其市場ヲ紊スコトナク又之ヲ公債ニ變シテ支那人ノ爲メニ其返濟ノ約ヲ誤マラル、コトモナク支那ノ土地ヲ割キ支那ノ資本ヲ以テ之ヲ改良シ其改良シタル儘ノ土地ヲ取テ之ヲ大佛蘭西共和國ノ版圖ニ編入スルノ得策ニ出ツルコトナランカ佛國未來ノ成算ハ果シテ如何、事未來ニ屬スト雖ドモ右ハ孰レモ東西歐亞ノ國勢理財上ニ大關係大影響ヲ與フ可キモノナレバ我輩一片ノ管見臆測シ去ル此ノ如シ（畢）

雜報

○明宮祗候　同宮御用掛從二位長谷信篤、同出仕從五位日野資秀、正三位北小路隨光、同慈光寺有仲、從四位有馬道純同加藤泰秋の六氏は一昨廿一日何れも同宮祗候と仰付られたり

○貞愛親王　相州地方に於て近衛諸兵の執行すべき春季小演習の實地見分として二品貞愛親王を差遣はされ一昨廿一日出發されたり

○淺野侯　淺野華族局長官は祖先墓參のため廣濟の上廣島縣下へ向ひ去る廿日出發したり

○官廳彙報　砲兵局次長村井砲兵中佐陸軍卿傳令使兼井砲兵少佐は孰れも去る十八日砲兵會議々員に兼補せられたり○吉澤會計一等副監督は去る十七日演習師團會計部長仰付られたり○農商務權少書記官黒川眞頼氏は去る十八日農商務省博物局に於て史傳課長兼圖書課長仰付られたり○農商務權少書記官大山綱昌氏は去る十九日農商務省に於て書記局勤務仰付られたり○海軍少軍醫鈴木重治氏は去る十七日軍醫本部出勤仰付られたり○非職栃木縣河内郡長川村傳藏氏は去る十九日復職の上自今月俸八十圓下賜る旨仰渡されたり

○出發出張　曩に上京せる阿仁鑛山局長工部大技長大島高任氏は去る廿日出發歸任、又曩に京都大阪二府兵庫岡山廣島山口四縣へ出張仰付られたる制度取調局御用掛太政官少書記官荒川邦藏氏は一昨廿一日に曩に栃木縣下中里村紙質製造所へ出張仰付られたる大藏三等技師得能通昌氏は去る十九日に孰れも出發したり又工兵大尉海津三雄氏は今廿三日朝鮮國に向ひ出發せらるゝ由

○検事會議　嚮て記載せし同會議は愈來る四月と以て司法省の議事堂に開設の都合にて各控訴裁判所檢事長各始審裁判所上席檢事等は同月十日迄に孰れも上京なすといふ

○舊民の宴會　華族[illegible]氏は明後廿五日其舊民に當るを以て同族及内外の貴顯を招請して宴會を開くといふ

○横濱在留佛國領事　横濱在留の佛國領事ジユースレイン氏ハバタヴヰヤ（瓜哇國荷蘭領の首府）の領事に轉任し埃及カイロ[illegible]
られたりと二月[illegible]

○ミーケル氏　[illegible]
人ミーケル氏は[illegible]
る同校へ赴き諸[illegible]
たり

○判士　長井砲[illegible]
は孰れもこれ程[illegible]

○二等軍曹　陸[illegible]
曹と改稱すると[illegible]

○紅葉館の饗宴　[illegible]
及紳士數十名と[illegible]
乃木東京鎭臺參[illegible]
請し明廿四日は、[illegible]
と同館に招請し[illegible]

○林正明氏　近[illegible]
り病氣にて療養[illegible]
たるよし

○看病人志願　[illegible]
京府及神奈川縣[illegible]
よし

○紙幣燒棄　大[illegible]
廿二日迄三日間[illegible]
の九種合數二百[illegible]
金高三百九萬七[illegible]

○農商工公報　[illegible]
工公報と發兌の[illegible]

○銃、火工募集　[illegible]
工三十名銃工三[illegible]
を執行する由に[illegible]
ありしと火工二[illegible]

○巡査、兵卒の處[illegible]
所の巡査と兵卒[illegible]
とは其頃の紙上[illegible]
付近日夫々處分[illegible]

○櫻柳植付　築[illegible]
及相引橋間の河[illegible]
けしが銀座東裏[illegible]
の植付ゑ着手あ[illegible]

○水雷兵　今度[illegible]
ナユース等の防[illegible]
制せんとて既に[illegible]
百餘名にして士[illegible]
以て其本營とあ[illegible]
千名は近々英國[illegible]
モーリナユース[illegible]
組の材料と糧送[illegible]

○ロツテの砲擊　[illegible]
ハン　ロツヤが支[illegible]
爲めに砲擊され[illegible]
ゑ本紙上に掲げ[illegible]
ルト　ダツドレ[illegible]
を溫和にしてオ[illegible]
會教及び巴里ゑ[illegible]